

令和元年度 聖徳大学音楽学部 声楽・オペラコース

林康子客員教授 公開講座

～イタリアの音楽と声～



林康子音楽学部客員教授



ピアノ:山口佳代音楽学部講師

東京芸術大学大学院修了後、イタリアのヴェルディ音楽院、スカラ座付属音楽学校で学ぶ。1972年、オペラの殿堂ミラノ・スカラ座で「蝶々夫人」のタイトル・ロールを歌い、日本人初のデビューを飾る。同年、ロッシーニ生誕180年記念コンクールで優勝し、一躍脚光を浴びる。これまでに、蝶々夫人は600回以上歌い、イタリアの劇場のほか、世界各地の劇場で、ホセ・カレーラス、ルチアーノ・パヴァロッチィ等と共演。文字通り世界のプリマ・ドンナとして活躍。紫綬褒章受章。

日時:令和元年 10月5日(土) 15:00~16:30(14:30開場)

会場:聖徳大学1号館3階 香順メディアホール

☆一般聴講可・入場無料(事前申込不要)

公開レッスン受講生

及川愛菜 (声楽・オペラコース2年生)

V. ベッリーニ《夢遊病の女》 “ああ!信じられない”

林 百華 (大学院博士前期課程2年生)

G. プッチーニ《トゥーランドット》 “氷のような姫君も”

音楽学部 HP

主催:聖徳大学音楽学部 声楽・オペラコース

共催:聖徳大学 SOA 音楽研究センター

お問合せ:聖徳大学音楽学部事務室 (047) 703-0111(直通)

